

地域づくりの推進について

- 1 これまでの委員会での意見・・・・・・・・・・・・・・ 2～4**
- 2 地域づくりの推進について・・・・・・・・・・・・・・ 5～33**
 - (1) 合併当時と現在の状況
 - (2) これまでの取組み
 - (3) 今後の地域づくりを推進させるための支援
- 3 買い物支援について・・・・・・・・・・・・・・34～50**
 - (1) 買い物環境の変化
 - (2) 買い物支援に対する現在の取組状況
 - (3) 新たな買い物支援のための取組み
- 4 参考資料（「市町村建設計画」）・・・・・・・・・・・・ 51～57**

1 これまでの委員会での意見

1 これまでの委員会での意見

● 委員から出された主な意見（５月）

主な意見（指摘）	特別委員会での調査事項
○声が届きづらい住民の声を吸い上げ、現状把握の方法を見直すこと	●地域づくりの推進について（11月）
○旧町時代と比較し、職員が地域を回る頻度が減っている声がある	●地域づくりの推進について（11月）
○6、8月の意見交換で出た意見を踏まえ、改めて課題を整理してほしい。公共施設の今後については地域活性化における重要な課題。	●地域づくりの推進について（11月）
○過疎債の事業計画に基づき事業を行っているか検証すること	●地域づくりの推進について（11月）
○個人経営の医院、商店、飲食店が減少しているが、どのように声を聴いていくのか検討が必要	●買い物支援について（11月）
○介護、医療、買い物支援など社会資源が不足している部分を整理し資料を作成すること	●買い物支援について（11月）
○コンパクトシティの方向性と旧町の地域活性化はかけ離れている 使えない交付金を一本化するなど見直し、一次産業が衰退しない支援が必要	●農水産業の振興について（10月）

1 これまでの委員会での意見

● 自治会長から出された主な意見（6・8月）

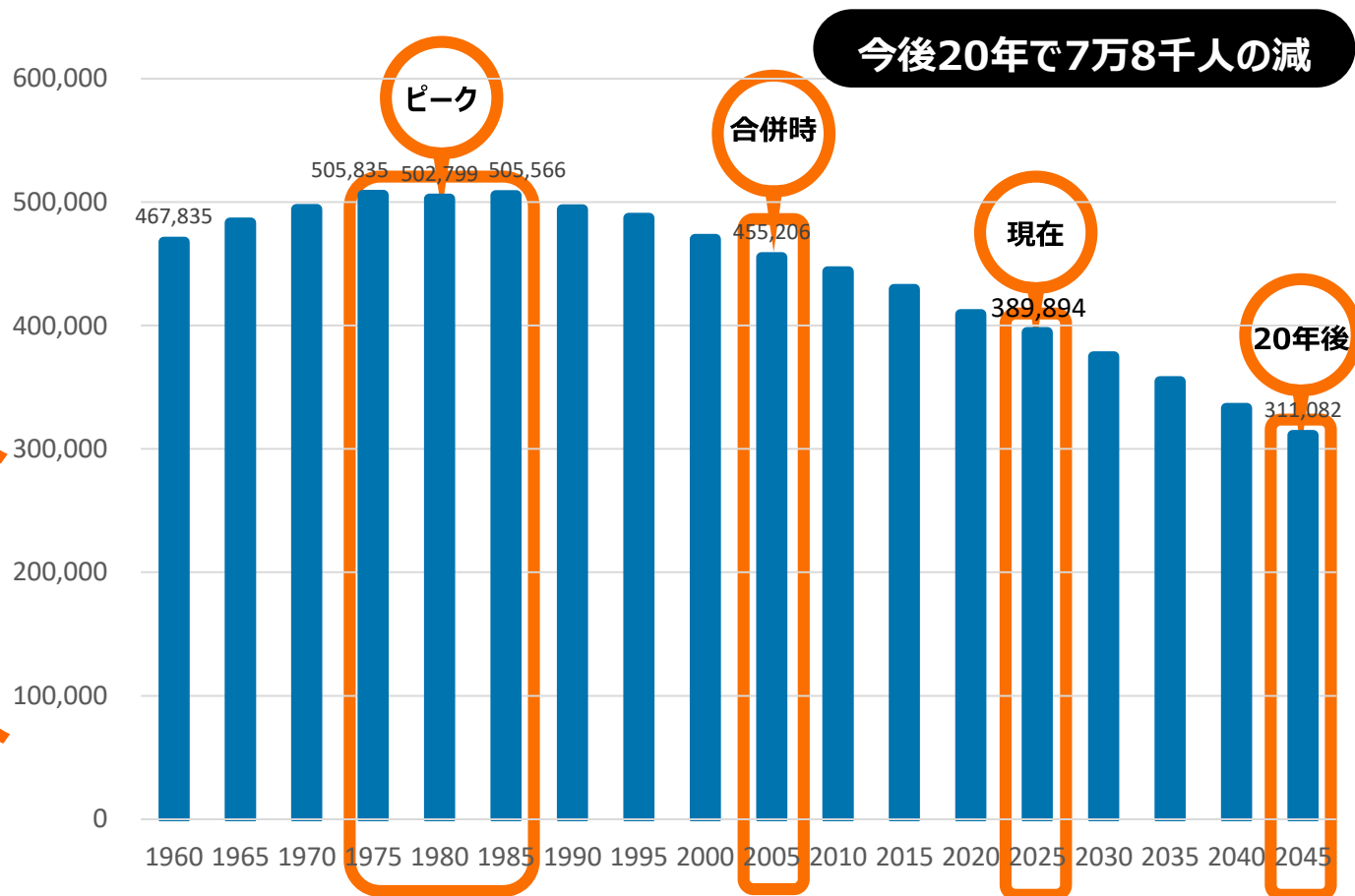
意見（指摘）	特別委員会での調査事項
○少子高齢化が進行している。人口が減り、地域行事の担い手が不足し、伝統行事の伝承にも支障が出ている	●地域づくりの推進について（11月）
○自治会の加入率が低下。地域のコミュニティの維持が難しい	●地域づくりの推進について（11月）
○西彼杵道路や南環状線など道路等のインフラ整備を進めてほしい	●地域づくりの推進について（11月）
○商店が減少している	●買い物支援について（11月）
○有害鳥獣により農業が被害を受けている。農家の意欲低下も招いている	●農水産業の振興について（10月）
○農水産業が衰退している。後継者も不足している	●農水産業の振興について（10月）
○バスの減便・減線が進んでいる。公共交通など移動手段の確保が課題	●地域公共交通対策について（9月）
○空き家が増加している。有効に活用できないのか。空き家のまま年数が経てば危険家屋にもなり得る	

2 地域づくりの推進について

(1) 合併当時と現在の状況

2 地域づくりの推進について (1) 合併当時と現在の状況

ア 人口推移（長崎市全体）



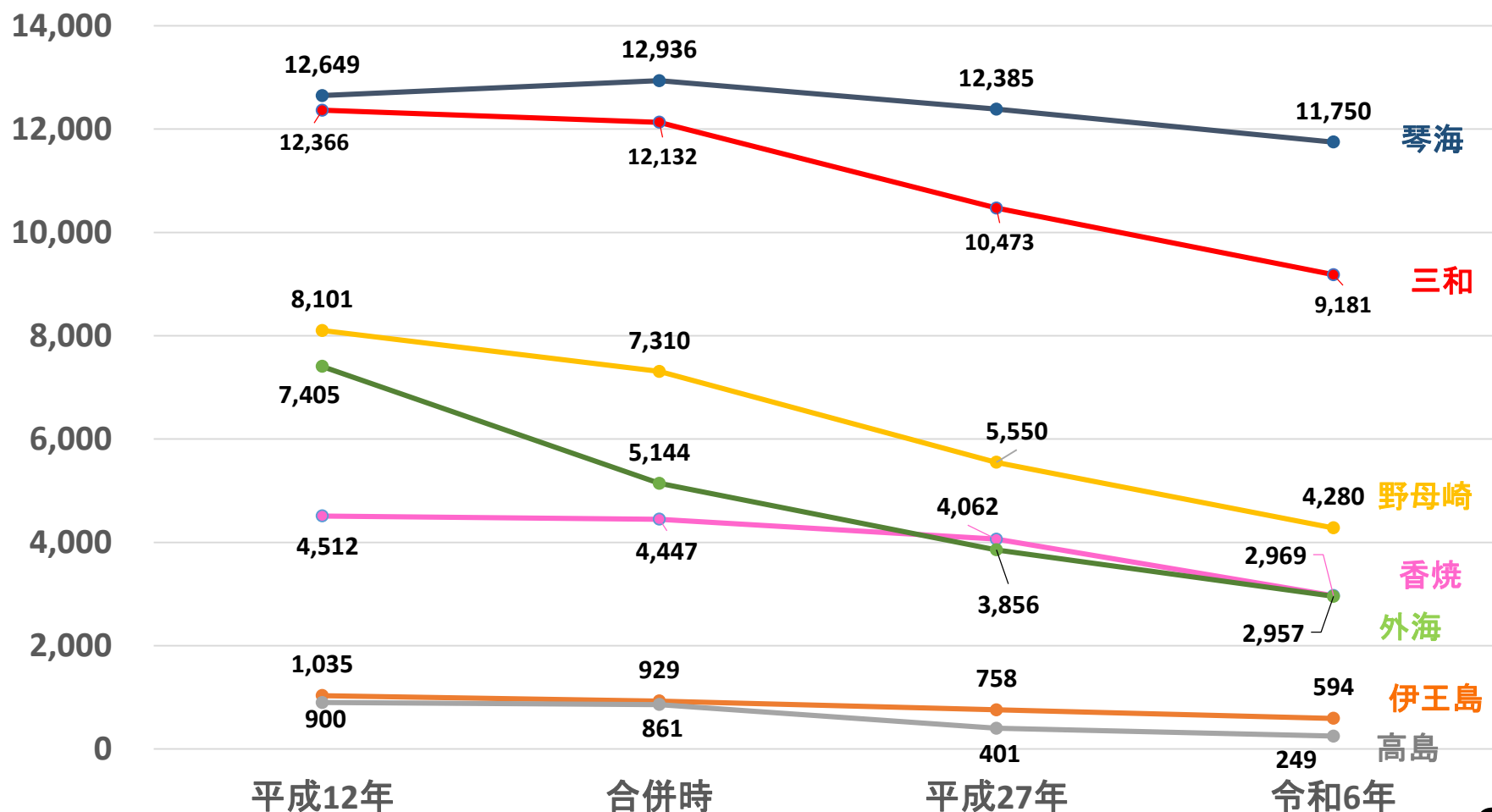
注1：人口は、市町村合併の旧町の人口を含む。

出展：長崎市「統計年鑑」、国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2018年)」を一部更新

2 地域づくりの推進について (1) 合併当時と現在の状況

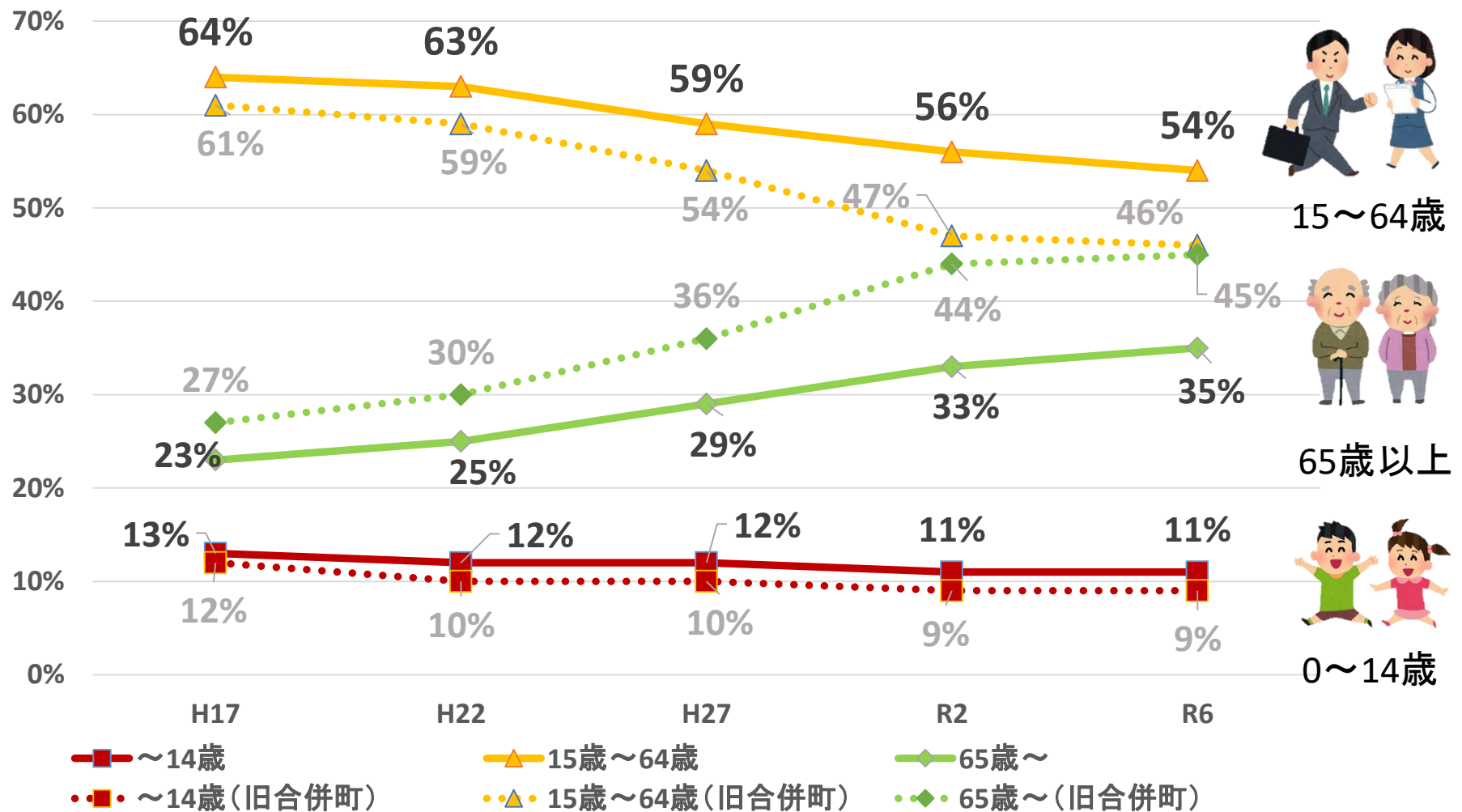
ア 人口推移（旧合併町地区別）

旧合併町ごとの人口



2 地域づくりの推進について (1) 合併当時と現在の状況

ア 人口推移（人口構成）



2 地域づくりの推進について (1) 合併当時と現在の状況について

イ 自治会の加入率（長崎市全体）

総合 事務 所名	地域 センター名	令和7年4月1日現在			令和6年4月1日現在		
		推計世帯数 (前年比)	自治会加入世帯数 (前年比)	自治会加入率 (前年比)	推計世帯数	自治会加入世帯数	自治会加入率
全市合計		185,695 (78)	111,674 (▲ 3,717)	60.1% (▲ 2.0%)	185,617	115,391	62.2%
中央	中総合計	138,537 (179)	80,909 (▲ 2,524)	58.4% (▲ 1.9%)	138,358	83,433	60.3%
	中央	84,961 (303)	50,231 (▲ 1,777)	59.1% (▲ 2.3%)	84,658	52,008	61.4%
	小ヶ倉	3,376 (▲ 36)	2,727 (▲ 80)	80.8% (▲ 1.5%)	3,412	2,807	82.3%
	小神	2,456 (▲ 1)	1,777 (▲ 43)	72.4% (▲ 1.7%)	2,457	1,820	74.1%
	西浦上	26,742 (113)	12,382 (▲ 207)	46.3% (▲ 1.0%)	26,629	12,589	47.3%
	滑石	12,611 (▲ 108)	7,998 (▲ 304)	63.4% (▲ 1.9%)	12,719	8,302	65.3%
	福田	3,648 (▲ 12)	2,413 (▲ 50)	66.1% (▲ 1.1%)	3,660	2,463	67.3%
	茂木	3,729 (▲ 51)	2,425 (▲ 44)	65.0% (▲ 0.3%)	3,780	2,469	65.3%
	式見	1,014 (▲ 29)	956 (▲ 19)	94.3% (0.0)	1,043	975	93.5%
	東総合計	17,988 (▲ 20)	12,390 (▲ 549)	68.9% (▲ 3.0%)	18,008	12,939	71.9%
	東	日見	3,312 (▲ 55)	2,009 (▲ 117)	60.7% (▲ 2.5%)	3,367	2,126
	東長崎	14,676 (35)	10,381 (▲ 432)	70.7% (▲ 3.1%)	14,641	10,813	73.9%
南	南総合計	15,516 (▲ 94)	10,930 (▲ 391)	70.4% (▲ 2.1%)	15,610	11,321	72.5%
	土井首	5,530 (21)	3,677 (▲ 140)	66.5% (▲ 2.8%)	5,509	3,817	69.3%
	深堀	2,452 (35)	1,625 (▲ 37)	66.3% (▲ 2.5%)	2,417	1,662	68.8%
	香焼	1,298 (▲ 21)	1,215 (▲ 51)	93.6% (▲ 2.4%)	1,319	1,266	96.0%
	伊王島	314 (▲ 18)	301 (▲ 9)	95.9% (2.5%)	332	310	93.4%
	高島	143 (▲ 17)	171 (▲ 14)	119.6% (4.0%)	160	185	115.6%
	野母崎	2,074 (▲ 53)	1,821 (▲ 59)	87.8% (▲ 0.6%)	2,127	1,880	88.4%
	三和	3,705 (▲ 41)	2,120 (▲ 81)	57.2% (▲ 1.5%)	3,746	2,201	58.8%
	北総合計	13,652 (13)	7,445 (▲ 253)	54.5% (▲ 1.9%)	13,639	7,698	56.4%
	北	三重	7,399 (▲ 14)	3,814 (▲ 166)	51.5% (▲ 2.1%)	7,413	3,980
	外海	1,354 (▲ 13)	1,241 (▲ 52)	91.7% (▲ 2.9%)	1,367	1,293	94.6%
	琴海	4,899 (40)	2,390 (▲ 35)	48.8% (▲ 1.1%)	4,859	2,425	49.9%

※母数となる推計世帯数は各時点の情報統計課資料を使用

2 地域づくりの推進について (1) 合併当時と現在の状況

ウ 自治会数の推移（旧合併町全体）

	自治会数 (合併時)	自治会数 (R6年度)	備考
香焼	21	19	
伊王島	4	4	
高島	5	5	
野母崎	53	53	
三和	20	19	休会含む
外海	34	34	
琴海	45	45	休会含む

(2) これまでの取組み

ア 行政サテライト再編成

行政サテライト再編成(H29.10.1～)

＝住みなれた地域をこれからも暮らしやすい場所に
できるよう、市役所の体制を再整備しようとするもの

【主な再編内容】

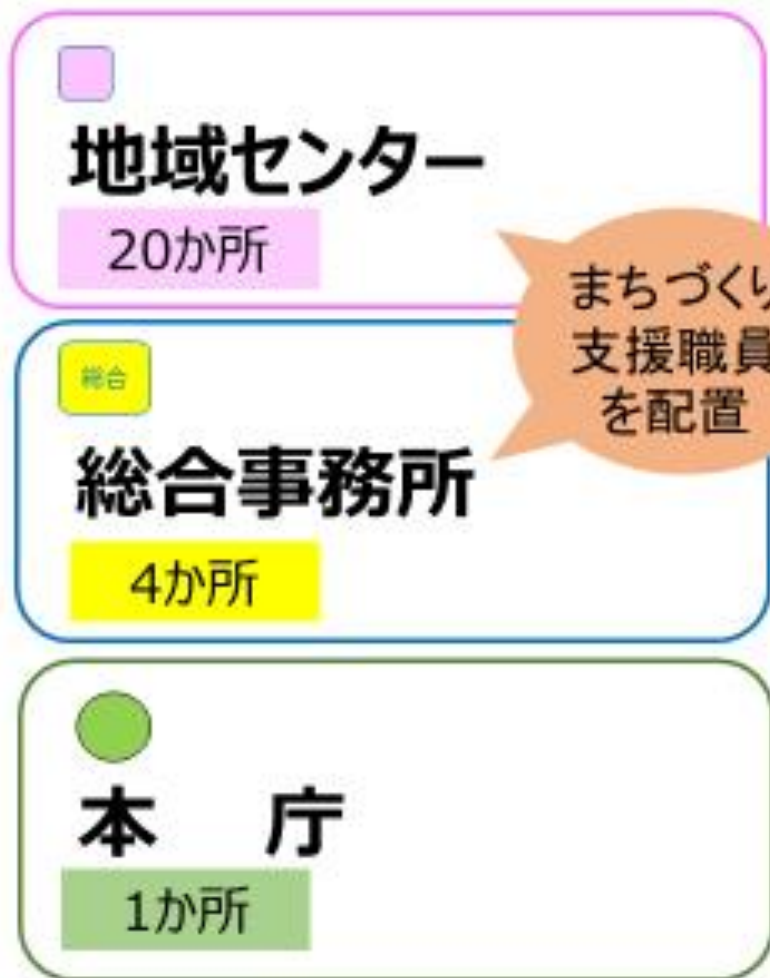
- 旧支所・行政センターを「地域センター」に編成
- 「総合事務所」の新設
- 本庁の役割見直し
- 人員配置の変更



地域を支援する体制の強化

2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

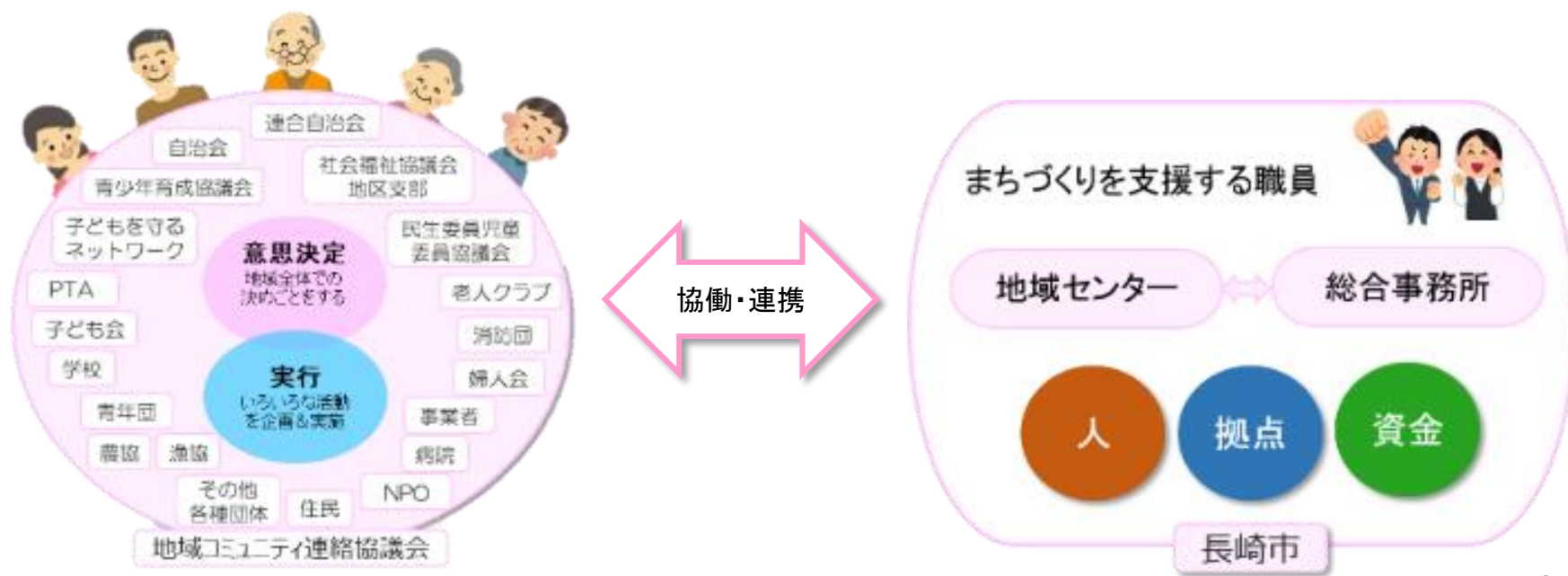
ア 行政サテライト再編成



2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

イ 地域コミュニティを支えるしくみづくり

- **住民**みんなが**もっと**参加する。
- **団体**同士が**もっと**つながる。
- **地域**と**市役所**が**もっと**つながる。



2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

イ 地域コミュニティを支えるしくみづくり

●地域コミュニティ連絡協議会の設立状況一覧（総合事務所別）

※令和7年10月24日時点

総合事務所	協議会設立地区	準備委員会 設立地区	未設立地区
中央	式見、南長崎、茂木、横尾、西北、北陽、福田、戸町、大園、西町、西城山、高尾、仁田、桜が丘、北大浦、上長崎、手熊、西山台、稲佐、伊良林、川平、小ヶ倉、浪の平、愛宕、東大浦、南大浦	西浦上、三原、銭座	桜町、滑石、諏訪（磨屋）、諏訪（新興善）、西坂、小島、城山、山里、虹ヶ丘、小江原、朝日、飽浦（飽の浦）、飽浦（水の浦）、小柵（立神）、小柵（小柵）、坂本、女の都、日吉、南
東	高城台、橘、日見、古賀、矢上、戸石	－	－
南	土井首、深堀、香焼、晴海台、蚊焼、野母、野母崎樺島、高島、脇岬、伊王島、高浜	為石	川原
北	池島、形上、村松、長浦、三重、鳴見台、出津、尾戸、畝刈	神浦	黒崎東
合計	52地区	5地区	21地区

ウ 設立済みの各協議会からの主な声（旧合併町より）

(ア) 団体間の連携協力による地域課題の解決

- 地域で**できることが増えた**。
- 自治会だけではできなかった事業が実行できた。

(イ) 地域内での情報共有

- 各団体の活動などの**情報**を**地域全体**で**共有**しやすくなった。
- 協議会の活動の周知が不足。

(ウ) 住民の参画・人材の確保

- 地域内の様々な団体や世代の方々と**知り合い**になれた。
- 後続者や担い手の育成が課題。

エ 各協議会の取組み事例

(ア) 団体間の連携協力による地域課題の解決



【香焼まちづくり協議会】
香焼文化フェスティバル



【脇岬コミュニティ協議会】
千灯籠まつり

【地域の声】

- ・担い手不足などにより継続が危ぶまれた、また、長い間開催できてなかった地域の伝統行事を協議会主催で復活した。
- ・住民同士の交流や、伝統継承のきっかけとなった。

2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

エ 各協議会の取組み事例

(イ) 地域内での情報共有



【蚊焼地区コミュニティ協議会】
協議会PR用看板



【村松小学校区まちづくり協議会】
LINE、Instagram、YouTube

【地域の声】

- ・協議会のことを認知してもらうため、看板やジャンパーなど様々なものを作成し、周知を行っている。
- ・SNS、カレンダー、観光マップなどをつくり、情報発信を行っている。

エ 各協議会の取り組み事例

(ウ) 住民の参画・人材の確保



【形上地区まちづくり協議会】
かたがみカフェ



【長浦みらいまちづくり協議会】
敬老会

【地域の声】

- ・色んな団体に関わることで住民の交流が広まった。
- ・これまでなかったアイデアが出され、実行できた。

オ よかまちづくり条例の制定



平成27年12月施行

長崎のまちを
みんなでつくる！

自分たちのまちは
自分たちでよくする！

参画・協働

2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

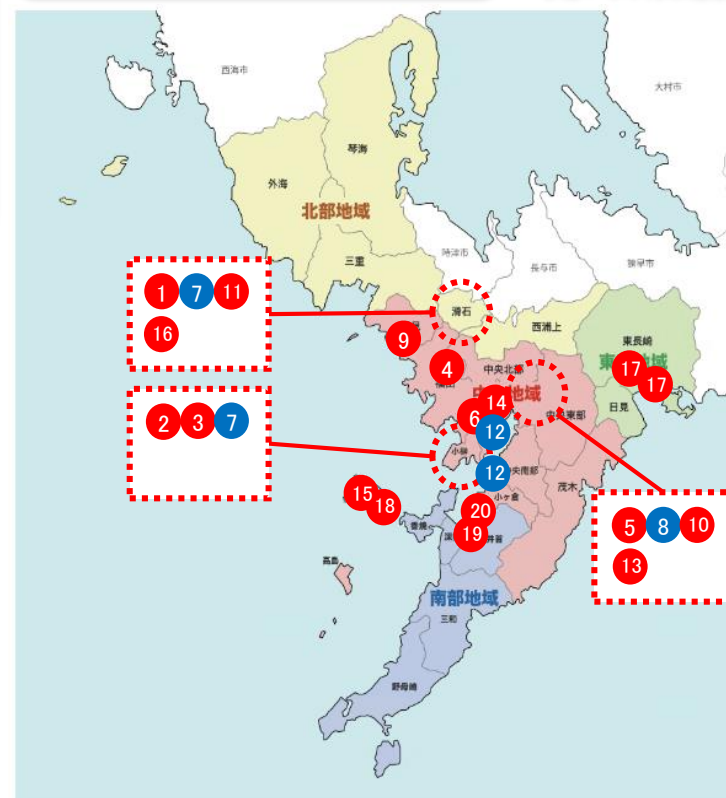
力 ながさき型地域貢献企業等認定制度

自治会、地域コミュニティ連絡協議会などの各種地域団体が参画する地域活動等への地域貢献活動に従業員が参加しやすくなるように環境を整えた(休暇制度の創設・市内での地域貢献活動の実施)、企業等を市が「地域貢献活動事業所」として認定し公表

認定番号	企業名	認定番号	企業名
1	株式会社田浦組	11	社会福祉法人平成会
2	株式会社丸栄組	12	株式会社西海興業
3	株式会社弘栄工業	13	医療法人稻仁会
4	錦建設工業株式会社	14	長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社
5	長興産業株式会社	15	有限会社福島清掃
6	三興建設株式会社	16	株式会社DENKEN
7	株式会社三基	17	九州ビルド株式会社
8	株式会社長崎西部建設	18	i+Land nagasaki(株) KPG HOTEL&RESORT)
9	有限会社岩尾建業	19	社会福祉法人春秋会
10	武藤建設株式会社	20	Total Habilitation System株式会社

認定事業者活動先分布図

令和7年9月末現在



- …地域貢献活動（実績/予定）
- …地域貢献活動休暇（実績/予定）

2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

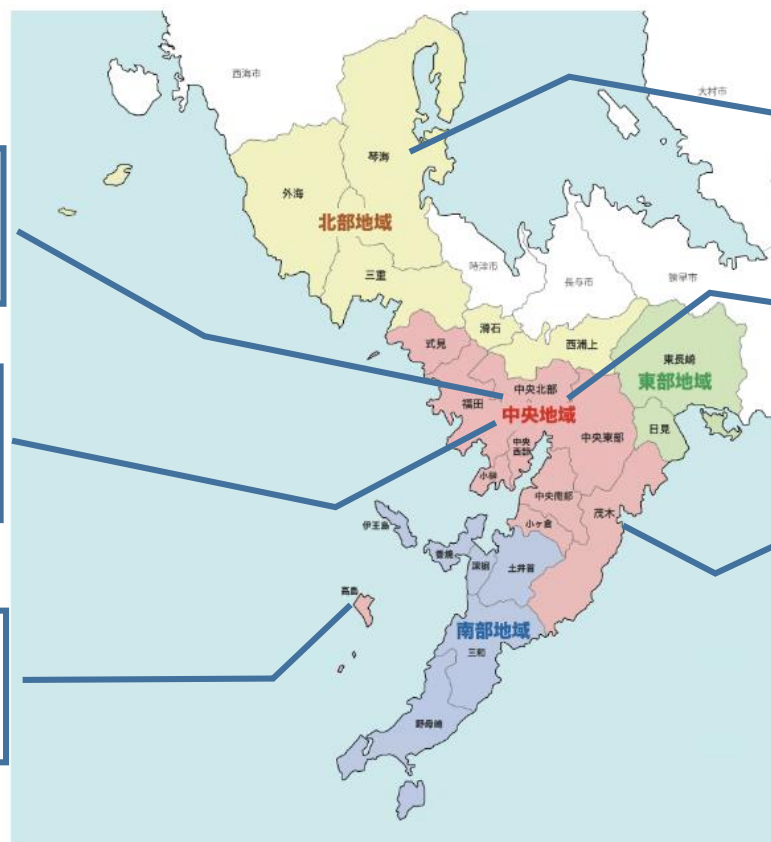
キ ながさき元気づくり応援助成事業

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用して地域の元気づくりにつながる取組みを支援！

「イルミネーションで広がる人の和」
桜が丘小学校区まちづくり協議会

「年末年始イルミネーション点灯事業」
福田小学校区コミュニティ連絡協議会

「明治日本の産業革命遺産「北溪井坑」
から島の歴史巡り」
高島振興協同組合



「琴海地区ペーロン保存プロジェクト」
琴海地区ペーロン協会

「空き地活用市民交流型農園
「さかのうえん」パワーアップ事業」
長崎都市・景観研究所

「みんなでつくる!!災害に強いまち 茂木
弁天山再生事業」
茂木校区連合自治会

ク PR活動

- 自治会や協議会の存在や活動を知ってもらうためのPR動画を作成



【自治会活動PR動画】
じちかいレボリューション



【地域コミュニティ連絡協議会PR動画】
(地コミ)ってなに？



<https://www.youtube.com/watch?v=H7xoPSfKj6Y>
<https://www.youtube.com/watch?v=mUMT2xfgBw8>
<https://www.youtube.com/watch?v=Y3VFIcoCYok>
<https://www.youtube.com/shorts/PqboyLIbC-s>

動画はこちらから👉



動画はこちらから👉

2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

ケ 総合事務所の取組み

(ア) 地域活性化事業

- 北総合事務所
琴海・三重・外海ふれあいフェスタ、北部地区マルシェ、三重地区みなと祭り など
(令和6年度決算額 4,350千円)
- 南総合事務所
ナナフェス、長崎南部地区魅力創造事業、長崎南部地区グルメイベント
(令和6年度決算額 4,992千円)

(イ) 過疎地域活性化事業

- 北総合事務所
鯉・来い祭り I N 神浦川河川公園
(令和6年度決算額 1,127千円)
- 南総合事務所
香焼チューリップまつり 伊王島フェスタ UMIBOZI IN 高島
のもぎき水仙まつり サン・サン・みなみフェスティバル
(令和6年度決算額 13,915千円)

(ウ) 地域活動への支援(旧合併町分)

地域コミュニティの設立支援、地域イベントへの参加 など

- 北総合事務所 地域支援担当職員：6名、地域イベントへの参加：206回
 - 南総合事務所 地域支援担当職員：11名、地域イベントへの参加：498回
- ※担当職員については、地域センターを含む



2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

コ 有利な財源を活用した地域づくりの状況 (～R6)

単位:千円

		伊王島	三和	高島	野母崎	香焼	外海	琴海	複数	その他	合計
過疎債	ソフト	86,200	25,300	679,800	348,600	－	380,400	×	1,132,700	－	2,653,000
	ハード	1,276,875	592,640	1,147,691	7,336,528	231,643	3,761,123	×	－	－	14,346,500
辺地債		×	×	334,800	13,100	×	93,896	1,049,004	－	－	1,490,800
小計 (過疎・辺地)		1,363,075	617,940	2,162,291	7,698,228	231,643	4,235,419	1,049,004	1,132,700	－	18,490,300
合特債		94,200	3,079,663	112,900	1,284,500	581,400	1,479,797	4,395,199	－	40,829,341	51,857,000
合計		1,457,275	3,697,603	2,275,191	8,982,728	813,043	5,715,216	5,444,203	1,132,700	40,829,341	70,347,300

注1: 琴海地区は過疎対策事業債の非対象地域(「×」で表示)。

注2: 伊王島、三和、香焼地区には、辺地対策事業債の対象となる辺地がない(「×」で表示)。

注3: 過疎対策事業債について、香焼地区は令和3年度から、三和地区は令和4年度から対象。

2 地域づくりの推進について (2) これまでの取組み

コ 有利な財源を活用した地域づくりの状況 (～R6)



【伊王島】伊王島循環線



【三和】蚊焼町1号線



【高島】水産種苗生産施設



【野母崎】恐竜パーク



【香焼】香焼町1号線



【外海】黒崎永田湿地自然公園



【琴海】形上岳線

(3) 今後の地域づくりを推進させる ための支援

今後の取組み

各地区の共通事項

○地域におけるまちづくりの支援

- ①現役世代の地域活動への参画支援
(地域貢献企業等認定制度の周知拡大、普及)
- ②地域活動参画の意識醸成
(市民主体のまちづくりプロモーション事業による若い世代の動機付け)
- ③地域活動におけるデジタル化支援
(デジタル回覧板など地域活動のデジタル化省力化支援)
- ④地域資源の顕在化等による地域活性化支援
(ながさき元気づくり応援助成金事業による地域の関係人口づくり支援)

○地域コミュニティ連絡協議会への支援

- ①設立済み団体への支援
香焼地区(1)、伊王島地区(1)、高島地区(1)、野母崎地区(4)、
外海地区(2)、三和地区(2)、琴海地区(4) 計15地区
- ②未設立の団体への支援
三和地区(2)、外海地区(2) 計4地区 *準備委員会設立済みを含む

今後の取組み

【香焼地区】

【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備

(香焼町1号線、香焼総合公園 等)

【2】香焼チューリップまつり

【3】地域行事の支援、南部7地区の連携強化

【4】地コミなど各種地域団体との連携



香焼チューリップまつり

【伊王島地区】

【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備

(伊王島循環線、伊王島塩町公園 等)

【2】伊王島フェスタ

【3】地域行事の支援、南部7地区の連携強化

【4】地コミなど各種地域団体との連携、
開発総合センターのふれセン化



伊王島フェスタ

今後の取組み

【高島地区】

- 【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備
(先谷公園、東海岸公園 等)
- 【2】UMIBOUZ IN 高島、釣り大会IN高島など
- 【3】地域行事の支援、南部7地区の連携強化
- 【4】地コミなど各種地域団体との連携



釣り大会IN高島

【野母崎地区】

- 【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備
(野母崎樺島町2号線、普通河川以下宿川、風破木川 等)
- 【2】のもざき水仙まつり、野母崎たご祭り
- 【3】地域行事の支援、南部7地区の連携強化、
恐竜パークを中心とした集客増の取組み
- 【4】地コミなど各種地域団体との連携、
地区公民館のふれセン化



のもざき水仙まつり

今後の取組み

【三和地区】

- 【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備
(蚊焼町川原町1号線、為石町24号線 等)
- 【2】サン・サン・みなみフェスティバル、さんわ夏まつり
- 【3】地域行事の支援、南部7地区の連携強化
- 【4】地コミなど各種地域団体との連携、
為石地区のコミュニティ協議会設立支援



サン・サン・みなみフェスティバル

今後の取組み

【外海地区】

【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備

(市道東出津町新牧野町 1 号線、市道大野牧野線、市道上黒崎線、黒崎永田湿地自然公園、そとめ神浦川河川公園 等)

【2】鯉・来い祭り I N 神浦川河川公園

【3】魅力情報発信、世界遺産を生かした域内周遊促進

【4】地コミなど各種地域団体との連携、 神浦地区のコミュニティ協議会設立支援、 地区公民館のふれセン化



鯉・来い祭り I N 神浦川河川公園

【琴海地区】

【1】有利な財源等を用いた生活環境の整備

(高規格道路西彼杵道路、主要地方道神ノ浦港長浦線、市道形上岳線、市道長浦町琴海戸根原町 1 号線、琴海大平町琴海尾戸町 1 号線、琴海中央公園、琴海南部公園 等)

【2】魅力情報発信、地域間交流事業の支援

【3】空き店舗活用、ゴルフ場利用者の域内周遊促進

【4】地コミなど各種地域団体との連携



北部地区マルシェ

3 買い物支援について

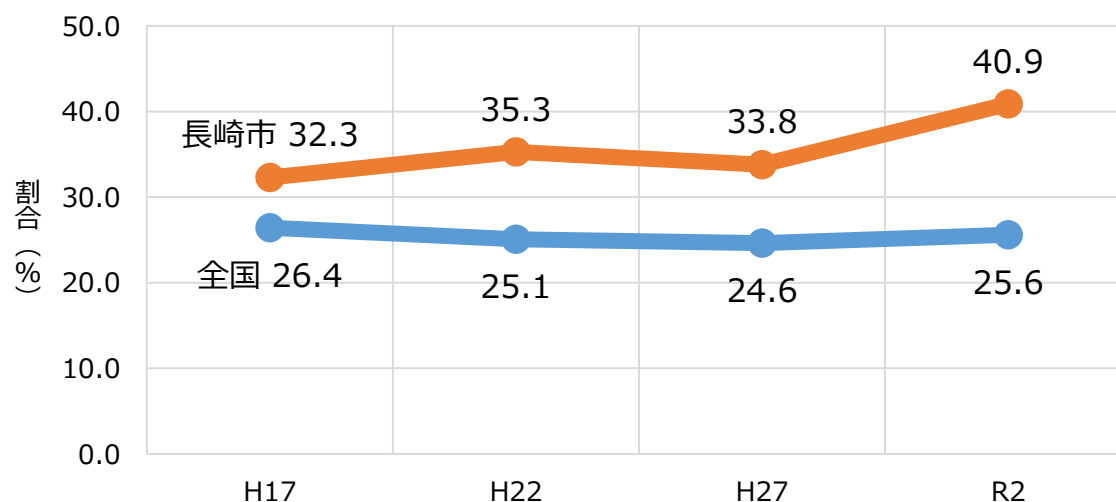
(1) 買い物環境の変化

ア 食料品アクセス困難人口の推移

農林水産省では、スーパーやコンビニなどの店舗まで直線距離で500m以上、かつ、65歳以上で自動車を利用できない人を食料品アクセス困難人口と定義づけている。

令和6年2月に発表されたデータでは、長崎市には約54,000人、40.9%の食料品アクセス困難人口が存在すると推計され、市町村別でみると1,741自治体中169位となっている。

旧合併町においては、本市の中でも高齢化率が高いことから、その傾向は顕著であると想定される。



【参考】買い物弱者・買い物困難者とは

(経済産業省) 流通機能や交通網の弱体化とともに、食料品等の日常の買物が困難な状況に置かれている人々を指す。

(農林水産省) 店舗まで直線距離で500メートル以上、かつ、65歳以上で自動車を利用できない人を食料品アクセス困難人口としている。

イ 国内電子商取引市場規模

スマートフォンの普及などにより、インターネットでの買い物が年々増加しており、仕事や家事で忙しく買い物ができる時間が限られている方の利便性の向上が図られるなど、買い物手法の変容が見受けられる。

物販系分野のBtoC-EC市場規模及びEC化率の経年推移
(市場規模の単位：億円)



令和6年度電子商取引に関する市場調査（経済産業省）

物販系分野のBtoC-EC市場規模

分類		2023年		2024年	
		市場規模 (億円) ※下段：前年比	EC化率	市場規模 (億円) ※下段：前年比	EC化率
①	食品、飲料、酒類	29,299 (6.52%)	4.29%	31,163 (6.36%)	4.52%
②	生活家電、AV機器、PC・ 周辺機器等	26,838 (5.13%)	42.88%	27,443 (2.26%)	43.03%
③	書籍、映像・音楽ソフト	18,867 (3.54%)	53.45%	18,708 (▲0.84%)	56.45%
④	化粧品、医薬品	9,709 (5.64%)	8.57%	10,150 (4.54%)	8.82%
⑤	生活雑貨、家具、インテリア	24,721 (5.01%)	31.54%	25,616 (3.62%)	32.58%
⑥	衣類・服装雑貨等	26,712 (4.76%)	22.88%	27,980 (4.74%)	23.38%
⑦	自動車、自動二輪車、 パーツ等	3,223 (1.26%)	3.64%	3,336 (3.50%)	4.16%
⑧	その他	7,391 (0.87%)	1.91%	7,797 (5.49%)	2.08%
合計		146,760 (4.83%)	9.38%	152,194 (3.70%)	9.78%

(2) 買い物支援に対する 現在の取組状況

ア 公設市場の廃止

(ア) 公設小売市場の歴史・経緯

大正8年12月、物価が高騰し、市民が困窮したことから全国的にも普及の指導がなされ、県の補助を得て日常生活必需品の販売を指定商人に行わせる公設市場が設置された。

しかし、昭和30年以降には、民営化等により公設の必要性が薄れて、順次公設としての市場は閉鎖され、令和5年3月31日には高島市場及び池島市場が公設廃止となり、現在、公設市場は、中央小売市場（築町市場）のみとなっている。

なお、長崎市公共施設マネジメント地区別計画において、行政サービスとして実施する必要性が低いこと、民間の流通機能の発達により公設小売市場の必要性が低くなっていることから、廃止することとしている。

(イ) 高島市場・池島市場の廃止経緯等

建築後40年以上が経過し、施設の老朽化が進行する中、年々店舗数が減少し、島内で食料品や日用品等を安定的に提供する役割を担うことが難しくなったことから、令和5年3月31日に公設市場を廃止した。

ア 公設市場の廃止

(ウ) 高島市場

(a) 廃止に向けた住民への説明

公設市場を廃止し、島内の活性化に資する様々な用途に利用できるよう、南総合事務所で貸し付けを行うことを高島地区自治会長及びまちづくり協議会並びに市場店舗に説明し、了承された。

(b) 市場の現状

市場の店舗 4 店舗（生鮮食料品 2 店舗、青果・惣菜小売 1 店舗、理容業 1 店舗）は、高島地域センターが管理する区画を貸与し、営業を続けている。

また、令和6年度には地域おこし協力隊が、新たに、コーヒーショップをオープンしている。



(c) 現在の買い物状況

商店の商品の品揃えが少ないなどの声はあるものの、島内で食料等の購入はできている。島内で購入できない商品は、島外で購入したり、島内商店への注文や通信販売を利用されている。

ア 公設市場の廃止

(工) 池島市場

(a) 廃止に向けた住民への説明

食料品等生活必需品の安定供給の確保については、民間の移動販売車が来島しており確保できていたことから、地域の関係者からも了承された。

(b) 市場の現状

解体後、更地にして土地所有者へ返還した。



(c) 現在の買い物状況

島内に商店はなく、週1回来ていた民間の移動販売については、利用者数の減少等により営業が終了することについて、事業者から地元自治会に説明がなされ、令和7年9月に終了している。

それ以降の買い物は、これまで同様に、島外での購入及び通信販売によって行われている。

イ 買い物サービス情報の活用による支援

買い物に不便を感じている方々のため、民間事業者による移動販売、宅配及び送迎などのサービスについて、令和4年度から庁内関係部局が把握している情報を集約し、提供を開始した。

買い物サービス情報については、定期的に更新を行っており、令和7年10月時点で、移動販売2店舗、宅配42店舗、ネットスーパー4店舗、送迎5店舗の延べ53店舗の情報を掲載しており、市民から利用検討の相談があった場合は、サービス提供事業者と協議を行うなど対応している。（所管：商業振興課）



【掲載内容】

- ・主な取り扱い品
- ・連絡先（電話、ファックス）
- ・住所
- ・営業時間
- ・定休日
- ・ホームページURL
- ・サービス内容
- ・対応エリア

ウ 現在の支援策

(ア) 長崎市内全域で買い物サービスを提供している事業者

店舗名	主な取り扱い品	サービス
移動スーパーとくし丸（株式会社東美）	生鮮食品・一般食品・日用品	移動販売
おうちでイオン イオンネットスーパー	生鮮食品・一般食品・日用品	ネットスーパー
まるたかネットスーパー	生鮮食品・一般食品・日用品	ネットスーパー
エレナネットスーパー	生鮮食品・一般食品・日用品・その他	ネットスーパー
グリーンコープ生活協同組合長崎	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配
生活協同組合ララコープ	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配
ガッツまつもとくん	生鮮食品・一般食品・日用品・その他	宅配
金子米穀店	一般食品・米	宅配
きんかい味彩市	生鮮食品・一般食品・その他	宅配
田嶋果物店	青果	宅配

ウ 現在の支援策

(イ) 南総合事務所地区で買い物サービスを提供している事業者

店舗名	主な取り扱い品	サービス	対応エリア
エレナパオパオ号	生鮮食品・一般食品・日用品	移動販売	三和町・野母崎方面
ジョイフルサン江川本店	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	江川町、伊王島、野母崎他
貞方鮮魚店	生鮮食品・日用品・惣菜等	宅配	伊王島町・香焼町・深堀
深堀商店	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	伊王島町
丸吉ストアー 野母本店・脇岬店	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	野母崎中学校区
スーパー高島	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	高島町
長崎高島えびすや鮮魚店	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	高島町
山田商店	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	高島町
田中酒店	一般食品・日用品	宅配	高島町

ウ 現在の支援策

(ウ) 北総合事務所地区で買い物サービスを提供している事業者

店舗名	主な取り扱い品	サービス	対応エリア
志田酒店	一般食品・酒類	宅配	店舗(長浦町)近隣
嶋原精肉店	精肉・青果・日用品	宅配	店舗(神浦江川町)近隣
ダンクユー	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	滑石2～6丁目、大園町、大宮町ほか
松尾精肉店	精肉・青果・一般食品	宅配	琴海、三重町
ショッピングセンターなかむら	生鮮食品・一般食品・日用品	宅配	店舗(琴海大平町)近隣

商業振興課や各総合事務所において問い合わせがあった際は、事業者を紹介するほか、対応エリアについて事業者と協議を行うなど、適宜対応している。

エ 特別委員会における地域の声

(ア) 6月実施 地域住民との意見交換（琴海地区・外海地区）から抜粋

- ・生活協同組合の宅配と移動販売が、広範囲をカバーしているので、大きな問題は生じていない。（琴海・外海）
- ・免許返納が進めば、ライドシェアや、自家用有償運送の活用などを考える必要がある。（外海）

(イ) 8月実施 地域住民との意見交換

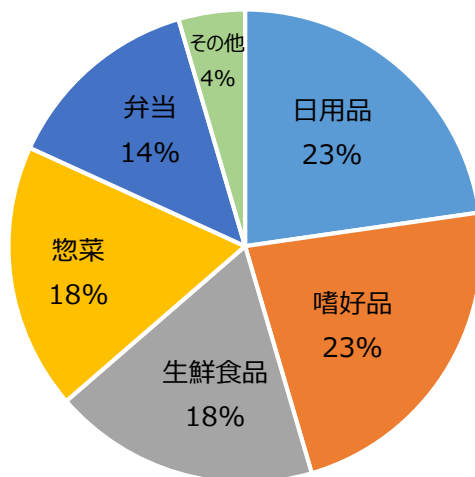
（香焼地区・伊王島地区・高島地区・野母崎地区・三和地区）から抜粋

- ・スーパーや野菜の移動販売が、日にちを変えて定期的に来ている。（野母崎）
- ・樺島地区は、商店が少ないうえ、取り扱う商品も少ないので買い物にくい。（野母崎）
- ・伊王島地区高齢者見守りネットワーク協議会により、2か月に1回、ジョイフルサン江川店への買い物ツアーが行われている。（伊王島）
- ・移動販売は実施されていない。スーパーでは、置いていない商品の注文が入ると島外で調達して販売し、併せて配達の際は声掛けを実施して安否確認を行うなど、地域で助け合っている。（高島）

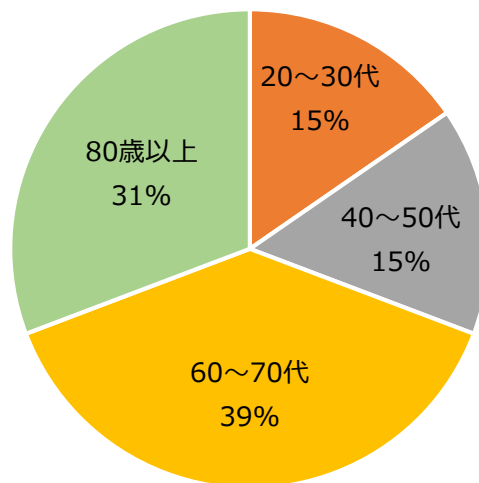
オ 移動販売事業者へのアンケート調査

事業者側の課題等を把握するため、買い物サービス情報掲載の事業者のほか、市内で移動販売を行っている5事業者へ令和7年9月にアンケート調査を行った。

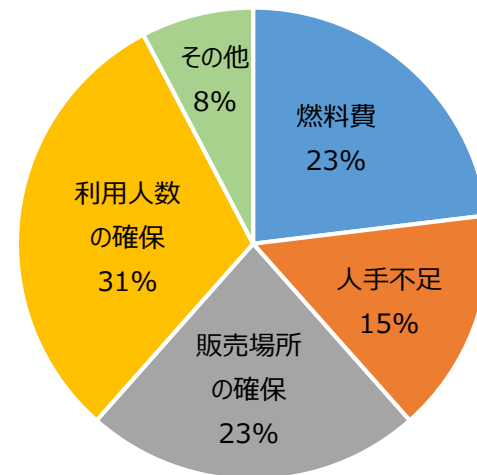
(ア) 販売商品種別



(イ) 利用者の年代



(ウ) 運営上の課題



- ・主な販売商品種別は、日用品や嗜好品、生鮮食品となっている。
- ・利用者の年代は、60代以上が、70%を占めている。
- ・運営上の課題は、利用人数の確保31%と最も高く、次いで燃料費及び販売場所の確保が23%となっている。

(3) 新たな買い物支援の ための取組み

ア 買い物支援に繋がる取組みの集約による連携体制づくり

令和6年度から、市役所内で買物支援に繋がる取組みの集約を行っており、市民から問い合わせがあった際、市全体で連携して対応可能な体制づくりを図っている。

(ア) 市の取組み

事業名	概要	担当課
公共交通空白地域対策費	バス空白地域で乗合タクシーを運行	公共交通対策室
コミュニティバス運行費	既存バス路線等を補完するコミュニティバス、デマンド交通を運行	公共交通対策室
高齢者交通費助成費	一人あたり5,000円相当額/年の交通費を助成	高齢者すこやか支援課
移送支援サービス費	斜面地等に居住する①虚弱の高齢者や②身体障害者等の移送を支援	①高齢者すこやか支援課 ②障害福祉課
移動支援費	屋外での移動が困難な障害者の移動を支援	障害福祉課
重度障害者福祉タクシー利用助成費	タクシー料金の一部を助成	障害福祉課
障害者交通費助成費	一人あたり5,000円相当額/年の交通費を助成	障害福祉課

ア 買い物支援に繋がる取組みの集約による連携体制づくり

(ア) 市の取組み

事業名	概要	担当課
乳児期家事代行サービス事業	家事代行サービスを1回500円で利用可	子育てサポート課
子育て世帯訪問支援事業	居宅を訪問し家事育児を支援	子育てサポート課
ひとり親家庭等日常生活支援事業	一時的に生活援助や保育等を支援	子育てサポート課
生活支援コーディネーターの配置	地域での困りごと解決に向けた取組みを後押し	地域包括ケアシステム推進室

(イ) その他団体の取組み

事業名	概要	実施者
買い物サポート事業	保育園バスを借り、スーパーマーケットまでの無料バスを運行	尾戸まちづくり協議会
お買い物ツアー	高齢者等を対象に、地元企業協力の元、スーパーマーケットまでのツアーを実施	伊王島地区高齢者見守りネットワーク

4 参考資料（「市町村建設計画」）

【参考】市町村建設計画（R07.02月総務委員会提出資料より抜粋）

2 合併特例債について

(1) 合併特例債とは

市町村建設計画に基づいて行う事業に要する経費に充てることができる地方債。事業費に対する充当率は95%。元利償還金の70%について普通交付税で措置される。

(2) 発行状況

ア 合併特例債発行可能額	約522億円
イ 発行済額（令和6年度は発行見込額）	約519億円
ウ 令和7年度発行可能額	約 3億円

(3) 合併特例債を活用した主な事業

平成16年度～令和6年度（令和6年度は発行見込額）

（単位：千円）

地 区	主 な 事 業	合併特例債発行額
香 焼	図書館施設整備事業（香焼図書館） 公民館リフレッシュ事業 ほか	581,400
伊王島	庁舎等整備事業（伊王島地域センター） 公共下水道建設事業 ほか	94,200
高 島	軍艦島整備事業 高島ふれあい海岸整備事業 ほか	112,900
野母崎	公園緑地事業（野母崎総合運動公園） 権現山公園整備事業費負担 ほか	1,284,500
外 海	外海地区複合施設整備事業 黒崎永田湿地自然公園活性化事業 ほか	1,479,797
三 和	庁舎等施設整備事業（南総合事務所） 公園緑地事業（川原大池公園） ほか	3,079,663
琴 海	市道江保崎線（琴海大橋）橋梁架替事業 公園施設整備事業（琴海北部運動公園ほか）ほか	4,395,299
その他	消防施設等整備事業 地方道路整備事業 水道施設統合整備事業 ほか	40,830,141
計		51,857,900

5 各地区における主な事業

(1) 香焼地区

【基本方針】豊かな自然と共生した住環境の整備、港湾や海岸の保全事業

ア 事業名

丹馬団地住宅建替事業（公営住宅建設事業）

イ 事業概要

老朽化した公営住宅を別敷地へ移転し、鉄筋コンクリート6階建（60戸）へ建替えを行った。

ウ 事業実施期間

平成23年度～平成26年度完了

エ 事業費

815,481千円

<整備前>



<整備後>



(2) 伊王島地区

【基本方針】観光の振興と定住環境の整備、スポーツ・レクリエーション地域としての整備

ア 事業名

灯台記念館整備事業

イ 事業概要

老朽化が著しい附属屋の大規模な修理及び本館の一部補修を行った。

ウ 事業実施期間

平成22年度完了

エ 事業費

22,989千円

<伊王島灯台記念館>



5 各地区における主な事業

(3) 高島地区

【基本方針】海をメインとした観光レクリエーションの振興、高齢者が安心して暮らせる体制の整備

ア 事業名

北溪井坑跡保存整備事業

イ 事業概要

発掘調査を行うとともに関連する資料を収集し、保存管理計画及び整備基本計画に基づき史跡整備を行った。

ウ 事業実施期間

平成27年度～令和元年度完了

エ 事業費

58,245千円

〈北溪井坑跡〉



(4) 野母崎地区

【基本方針】自然を生かした観光拠点としての整備、水産資源の確保やブランド化による水産業の振興、都市近郊農業の振興

ア 事業名

野母崎総合運動公園水仙植替事業

イ 事業概要

公園の斜面部分13,540㎡の水仙球の植替えを行い、整備を行った。

ウ 事業実施期間

平成18年度～平成20年度完了

エ 事業費

55,360千円

〈現：長崎のもぎき恐竜パーク〉



5 各地区における主な事業

(5) 外海地区

【基本方針】 史跡や文化・観光資源を活用した観光拠点としての整備、炭鉱閉山による経済への影響緩和

ア 事業名

世界遺産登録の推進

イ 事業概要

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録の推進を行った。

ウ 事業実施期間

平成18年度～平成30年度完了

エ 事業費

434,220千円

〈出津教会堂〉



〈大野教会堂〉



(6) 三和地区

【基本方針】 良好な住環境の整備、茂木地区と一体となつたびわ産地としての振興、道路の整備による交通アクセスの改善

ア 事業名

三和宮崎地区ほ場整備事業

イ 事業概要

遊休化している市有地を農地として有効活用し、農地造成など生産基盤の整備を行った。（造成面積A=約5.7ha、耕地面積A=約3.0ha）

整備した農地等については、長崎市を介して参入希望農業者に貸付けを行い、地域の主産業である農業の活性化及び地域の農業の担い手育成を図った。

ウ 事業実施期間

平成19年度～平成21年度完了

エ 事業費

265,158千円

〈三和宮崎地区ほ場〉



5 各地区における主な事業

(7) 琴海地区

【基本方針】自然豊かで快適な居住環境の整備、交通網の整備、農業の振興

ア 事業名

市道江保崎線（琴海大橋）橋梁架替事業

イ 事業概要

昭和46年に琴海ニュータウンの開発と併せて長さ61mの「琴海大橋」が架橋されたが、建設から41年が経過し老朽化が進んでいることから、地震への安全性の向上と、100年程度の寿命を見込んだ現在の基準により架け替えを行った。

ウ 事業実施期間

平成24年度～平成30年度完了

エ 事業費

1,086,583千円

<琴海大橋>



(8) 旧長崎市

中央消防署等建設事業、新市立病院建設事業、市立図書館整備事業 など

<長崎みなとメディカルセンター>



<中央消防署>



<長崎市立図書館>



6 今後の対応

(1) 今後について

各地区における事業の推進については、今後、合併特例債は使えなくなるものの、引き続き使用できる過疎対策事業債や辺地対策事業債などの有利な財源を活用しながら、事業の進捗を図る。

また、合併地域を含めた地域の振興については、合併地区に限らず全市的な観点から、総合計画等にもとづき本庁と総合事務所が連携しながら進めていくこととし、引き続き地域の主体性等を尊重した地域コミュニティ連絡協議会への支援や、総合事務所ごとに行う地域活性化事業の実施等により、地域における実情や特色を踏まえたまちづくりを進めていく。

【参考】過疎対策事業債・・・充当率：原則として100%、交付税措置：起債の元利償還金の70%について普通交付税で措置
辺地対策事業債・・・充当率：原則として100%、交付税措置：起債の元利償還金の80%について普通交付税で措置